

令和8年度 分散開催コンベンション助成制度のご案内

仙台市において会場を分散されるコンベンションを対象に、分散開催に伴う経費の一部を助成します。

1. 助成金額

助成上限	100万円
------	-------

助成対象経費は、分散開催に伴う経費(会場費、附帯設備費)の合計額とします(千円未満の端数切り捨て)。

※ 当助成制度は令和8年度予算の範囲内で実施します。

2. 助成対象会議

助成の対象とするコンベンションは、次のすべての条件を満たすものとします。(スポーツ大会、コンサート等は対象外)

- 市内1施設で参加者が収容できないため、市内2施設以上を使用して開催するコンベンションであること。
- 現地参加者数が1,000人以上かつ会期が2日間以上であること。
- 国際会議又は全国会議であり、かつ現地参加者数に占める県外参加者の割合が6割以上であること。
- 資金計画及び主催団体の組織が明確であり、適切に運用されていること。
- 営利を目的としないものであること。
- 主催団体が国又は地方公共団体以外の公益目的に資する団体であること。
- 産業、経済の振興又は学術、芸術、文化の振興に寄与するものであること。
- 暴力団等との関係を有していないものであること。

※国際会議: 日本を含む3か国以上からの参加者があるもの

※全国会議: 東北6県域を越える地域からの参加者があるもの

3. 申請受付と交付方法

申請者は、開催 1か月前までに、書類一式をご提出ください。

※予算額を超えた場合は、受付を終了します。また、受付は申請書到着順とし、同日の申請において申込多数の場合は抽選により助成する事業を決定します。

【必要な提出物】

申請

分散開催コンベンション助成金交付申請書・助成対象経費が記載された見積書の写し等・
実施計画書又は開催趣意書等

実績報告

分散開催コンベンション助成金実績報告書・助成対象経費が記載された領収書の写し等・
参加者名簿・プログラム・分散開催コンベンションの様子が分かる写真等・その他
(対象条件を満たさない事由が生じた場合は、報告書一式に代わり辞退届を提出いただきます。)

交付確定

請求書・振込先が分かるもの(通帳見開きページ等の写し)

申請受理から交付までの流れ

時期	開催1ヶ月前			コンベンション開催	開催後1ヶ月以内			請求後 1ヶ月以内
	交付申請書提出	書類審査	交付決定通知書発送		事業実績報告書提出	交付額確定通知書発送	交付請求書提出	助成交付(振込)
内容								

4. 分散開催コンベンション助成制度ご利用者へのお願い

(1) HP やプログラムなどへの「公益財団法人仙台観光国際協会」名の記載(当協会のロゴデータ有り)

(2) アンケート調査へのご協力

コンベンション参加者の方 20名を対象とした、満足度等に関するアンケート調査にご協力をお願いします。

性別、年齢、発地(国際会議の場合は国や地域、国内会議の場合は都道府県)を出来るだけ偏りのないように依頼してください。※ご協力いただいた方へは粗品をご用意しております。

アンケートは会議終盤に記入、回収いただき、協会までご郵送ください(PDF データでメール提出可)。

(3) 写真データの提供

提供いただく写真データは、協会ホームページや印刷物で利用させていただくことがあります。コンベンション全体の雰囲気がかかるものとし、一般参加者の判別ができないようご配慮ください。

(4) 主催者ヒアリングへのご協力

よりよいサポート体制を構築できるように実績報告書提出いただいた後に主催者へのヒアリングを実施しております。所要時間は30分程度です。

(5) 国際会議参加者インタビューへのご協力

国際会議開催都市としてのサービス向上のため、海外から参加した方に対して、仙台の開催環境等に関する評価や感想、要望などのインタビューを実施しています。協会からインタビューに応じてくださる方のご推薦、ご紹介をお願いする場合があります。

(6) 協会職員が実施状況確認のため会場視察に行く場合があります。予めご了承ください。

詳しくはお気軽にお問合せください

仙台コンベンションビューロー
(公益財団法人 仙台観光国際協会 MICE 推進課)

〒980-0811 仙台市青葉区一番町3丁目3-20 京阪仙台一番町ビル6階

TEL:022-268-9603(ダイヤルイン) FAX:022-268-6252

URL: <https://www.sentia-sendai.jp/conventionnavi/> E-mail: conv@sentia-sendai.jp